

## セミナー2

### 「欠損歯列の読み方・欠損補綴のすすめ方」

経験の浅い若い術者は「欠損歯列の評価」という物差しを手に入れると症例を深く読み過ぎてしまい、難症例の方向へいざなう傾向があります。その結果、欠損補綴は過剰防衛的な設計になり、ともするとオーバートリートメントになりかねません。経験を重ねていくと歯列の評価だけでは欠損補綴にたどり着けないことに気付き、患者の個別的な要素を加味してゆくようになり補綴設計の輪郭も少しずつ明確になってくるようです。

今回の講演では「欠損歯列」という病態を診る視点と「欠損補綴」という治療方針を結びつける思考のプロセスを整理し、パーシャルデンチャーという欠損補綴の可能性と限界を探ってみたいと考えています。

日 時；平成29年9月26日（火）19：00～21：00

場 所；コンベンションホール AP浜松町

講 師；鷹岡 竜一先生（本会会員）

講演内容；直観的補綴難易度プレテスト・リテスト（体験していただきます）

欠損歯列・欠損補綴のレベル・パターン・崩壊スピード（案）

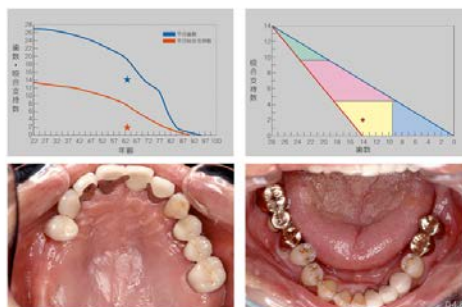
定員；50名 歯科医師・歯科技工士・デンタルスタッフ対象

受講料；会員 無料 会員スタッフ1,000円 その他5,000円

#### 欠損歯列の読み方ー欠損歯列の未来は読めるか？ー



左右的ずれ違い傾向で難しそうな欠損歯列・・・



欠損のスピードも速いし、難症例だ！

#### 欠損補綴のすすめ方ー未来を見据えた欠損補綴は可能か？ー

アクセスマップ

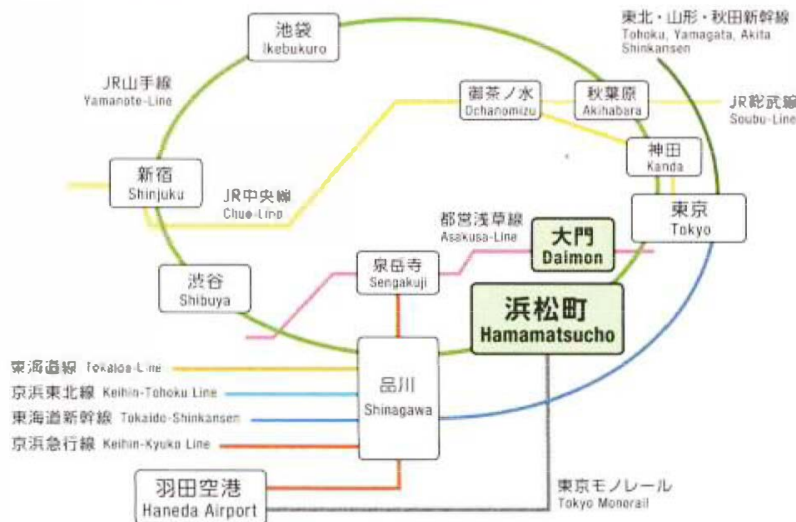
Access Map



都営浅草線・大江戸線「大門」駅徒歩約3分、  
 都営三田線「芝公園」駅徒歩約3分、  
 モノレール「浜松町」駅徒歩約7分、  
 JR山手線・京浜東北線「浜松町」駅徒歩約7分

アクセスガイド

Access Guide



ご予約・お問合せは

コンベンションホール **AP 浜松町**

〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館地下1F

**TEL:03-5405-6109**

FAX:03-5405-3109

e-mail:infomail@ap-hamamatsucho.com

<http://www.ap-hamamatsucho.com/>



楽しい時代へ 笑顔グループ

株式会社 TCフォーラム

## 本セミナーのポイント

- \* 欠損歯列の評価を行い欠損歯列を見る目を養いましょう！
- \* 欠損歯列（病態）と欠損補綴（治療方針）を結びつける鍵は？
- \* 欠損歯列における個別性へのアプローチを考えよう！

## セミナー2申込書

FAX 番号 3459-1749

平成29年9月26日（火）「欠損歯列の読み方・欠損補綴のすすめ方」

受講申し込みします（会員・その他に○をご記入ください）

氏名 \_\_\_\_\_ 会員・その他 \_\_\_\_\_（申し込み人数 \_\_\_\_\_ 名）

会員以外の方の申し込みは診療所名・住所電話番号をご記入ください。

診療所名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

定員オーバーの時の優先順位でご記入ください

1、 \_\_\_\_\_（歯科医師・歯科技工士・その他）

2、 \_\_\_\_\_（歯科医師・歯科技工士・その他）

3、 \_\_\_\_\_（歯科医師・歯科技工士・その他）

8月31日締め切りになります